

令和7年度 第6学年 授業改善推進プラン

台東区立忍岡小学校

	児童・生徒の実態を踏まえた課題	育成を目指す資質・能力	資質・能力を育む指導方法 指導体制の工夫
国語	<ul style="list-style-type: none"> ・目的に応じて、必要な情報を見つけること ・文章全体の構成を捉えて要旨を把握すること 	<ul style="list-style-type: none"> ・必要な情報を的確に読み取り、活用する力。 ・文章を構造的に理解し、中心となる考えを的確に捉える力 	<ul style="list-style-type: none"> ・グループで協力して、文章と図表を読み解く活動を取り入れる。 ・文章の内容を要約し、構成要素ごとにまとめる活動を行う。
算数	<ul style="list-style-type: none"> ・目的に応じて最適なグラフを選択すること ・式や筆算を正しく立式し、その意味を正しく説明すること 	<ul style="list-style-type: none"> ・グラフを比較検討し、目的に合ったものを選ぶ力 ・自分の考えを分かりやすく伝える力 	<ul style="list-style-type: none"> ・数学的な見方・考え方を意識したためあてを設定するとともに、グラフの種類に応じて使い分けられるように練習する。 ・自力解決の時間を確保して立式の理由を明確にし、説明する時間を設ける。
社会	<ul style="list-style-type: none"> ・地理的な位置関係を理解すること ・資料から読み取れることを適切に表現すること 	<ul style="list-style-type: none"> ・位置や場所、地域、その他の視点から社会的事象を捉え、比較・分類、統合する力 ・資料から情報を読み取り、それを基に考察し、自分の言葉で説明する力 	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタルコンテンツの地図の活用をしたり地理的な思考を促す発問をしたりする。 ・読み取った内容を自分の言葉で要約したり、説明したりする。
理科	<ul style="list-style-type: none"> ・自然の事物・現象の様子を踏まえて問題を正しく見いだすこと ・既習事項を生かして、発展的に考えること 	<ul style="list-style-type: none"> ・自然の事物・現象を正しく理解し、疑問点に気づき、問題を自分の言葉で見いだす力 ・問題解決を通して得られた結論と実際の現象を関係付けて推論する力 	<ul style="list-style-type: none"> ・問題作りでは、自分の言葉で問題を作るようにし、自然の事物・現象との関連性を明らかにしていく。 ・教科書を活用し、単元の終末には単元のまとめと実際の事物・現象の関係を問う発問をし、理解を深めるようにする。